



《教育目標》 人間性豊かで、創造力・実践力に富む生徒の育成

「人権」を考える

12月4日から12月10日までの一週間は、今年で76回目の人権週間です。1948年の国連総会で世界人権宣言が採択された日である12月10日までの一週間を、みなさんでいろいろな差別などの人権問題について考える機会にしてもらうためのものです。

人権は大切なもので、一人ひとり平等に持っているはずなのですが、残念ながら現在世界の各地で戦争や紛争により多くの方が理不尽に命を奪われていて、人権が大変軽く扱われています。それでは今戦争のない日本ではどうでしょうか？一人ひとりの人権が大切にされているのか？それら確かめるために、1年生は「障がい者差別」について、2年生は「外国人差別」について、3年生は「男女共生」について、それぞれの学年で人権学習に取り組みます。今回の塩中だよりはこの時期にみなさんで人権を真剣に考えた取組をご紹介します。

☆人権コンサート：JUNCO & 希 in 塩中☆

12月3日(火)、塩中PTA、塩浜地区社会福祉協議会人権部、塩浜地区市民センターの共催で今年度の人権コンサートが本校体育館で開催されました。当日は天候にも恵まれ、多くの地域の方々にお集まりいただきました。出演は、ピアノ奏者のJUNCOさんとチェロ奏者の米本希さんによる演奏を楽しみました。人権コンサートということで、「いのちの歌」や「世界で一つだけの花」の楽曲で命の大切さや一人ひとりの個性の大切さを考えました。また、お二人とも地元四日市出身であることから、四日市の市歌を披露していただきました。さらに、塩中の校歌や文化祭で歌った合唱曲などを一緒に歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりと参加型のコンサートで、その場にいたみなさんが大変楽しめる内容でした。



☆人権フォーラム：1年生と塩小6年生☆

12月2日（月）午後、本校に塩浜小学校6年生を迎えて、人権フォーラム（人権について考える集い）を開催しました。この集いの目的は、①みんながすごしやすい塩浜にしていくため ②来年から中学校で一緒に過ごす小6と中1がより良い関係をつくるためでした。内容は、「私のものさし」という教材を使って、日常生活で起こりうる場面で自分はどうか考え行動するか、それぞれの意見を尊重しながら話し合いを進めました。

「私のものさし」

- 1.. SNS上で悪口を言っている友人に対して、注意したかったが、できなかった。
- 2.. 電車で高齢者が乗って来たら、座席をゆずった。



☆2年生：「やさしい日本語」☆

11月28日（木）、名古屋出入国在留管理局から小林さんと菖蒲さんに来ていただき、「やさしい日本語とは」について一緒に考える機会をもちました。私たちが普段何気なく使う言葉の中には、「遠慮する」「運転を見合わせる」など、日本に来たばかりの外国の方にとって難しい言葉がたくさんあります。この学習を通して、相手の立場で考えることの大切さを実感しました。



☆1年生：「バリアフリーを考える」☆

11月26日（火）、（株）ライフ・テクノサービスの高田さんに来ていただき、バリアフリーについて教えていただきました。実際に車いすを体験しながら、普段は全く気付かないバリアがこの校舎内にいくつもあることを確認しました。この学習も、その人の立場で考えることの大切さを実感する機会になりました。

